

専門課程シラバス

授業科目	老年看護学 I 高齢者の健康障害時の看護 (治療を必要とする看護)		担当者	藤野裕美		実務経験	○(看護師)
開講時期	2学年前期	授業の方法	講義	単位数	2	時間数	60(30)
授業概要	治療を受ける高齢者の健康状態を考慮し、状況に応じた看護を提供する方法を学ぶ						
授業計画	<p>1・2 治療を受ける高齢者の看護</p> <p>3・4 治療を受ける高齢者の看護</p> <p>5・6 薬物療法を受ける高齢者の看護</p> <p>7・8 薬物療法を受ける高齢者の看護</p> <p>9・10 手術を受ける高齢者の看護</p> <p>11・12 術前の看護マネジメント</p> <p>13・14 術後の看護マネジメント</p> <p>15・16 高齢者に特徴的な手術</p> <p>17・18 リハビリテーションを受ける高齢者の看護</p> <p>19・20 リハビリテーションを必要とする高齢者</p> <p>21・22 経過別リハビリテーション</p> <p>23・24 入院治療を受ける高齢者の看護</p> <p>25・26 入院に伴う環境の変化と高齢者への影響</p> <p>27・28 家族への配慮、チーム医療</p> <p>29・30 退院調整、退院支援</p> <p>終講試験</p>						
テキスト 参考文献	系統看護学講座 専門分野 老年看護学 第9版 第6刷 医学書院 2024 系統看護学講座 専門分野 老年看護病態疾患論 第5版 第6刷 医学書院 2024						
成績評価 の方法	筆記試験 100点						

専門課程シラバス

授業科目	老年看護学Ⅰ 高齢者の健康障害時の看護(健康逸脱)		担当者	有光 里恵		実務経験	○(看護師)
開講時期	2学年前期	授業の方法	講義	単位数	2	時間数	60(15)
授業概要	<p>高齢者の特徴をふまえ、高齢者に特有な疾患や症状、障害に応じた看護を学ぶ 加齢に伴う感覚機能障害とその看護(視覚の障害と患者の看護;聴覚・平衡覚の障害と患者の看護、皮膚疾患とその看護について学ぶ</p>						
授業計画	<p>1、2 症候のアセスメントと看護(発熱、浮腫、掻痒、脱水、嘔吐) 3、4 症候のアセスメントと看護(痛み、倦怠感、褥瘡) 5、6 身体疾患のある高齢者の看護(脳卒中、心不全、糖尿病) 7、8 身体疾患のある高齢者の看護(COPD、がん、パーキンソン病) 9、10 身体疾患のある高齢者の看護(インフルエンザ、肺炎、骨粗鬆症、骨折) 11、12 認知機能障害のある高齢者の看護(うつ、せん妄) 13、14 認知機能障害のある高齢者の看護(認知症) 15 認知症の看護</p> <p>終講試験</p>						
テキスト参考文献	<p>系統看護学講座 専門分野 老年看護学 第9版 第6刷 医学書院 2024 系統看護学講座 専門分野 老年看護病態疾患論 第5版 第6刷 医学書院 2024 ナーシンググラフィカ 健康の回復と看護④脳・神経機能障害/感覚機能障害 2024</p>						
成績評価の方法	筆記試験 100点						

専門課程シラバス

授業科目	老年看護学Ⅰ 高齢者の健康障害時の看護（感覚器系眼・耳鼻咽喉・皮膚）		担当者	岡田 由布子		実務経験	○(看護師)
開講時期	2学年前期	授業の方法	講義	単位数	2	時間数	60(15)
授業概要	加齢に伴う感覚機能障害とその看護(視覚の障害と患者の看護;聴覚・平衡覚の障害と患者の看護、皮膚疾患とその看護)について学ぶ						
授業計画	<p>1・2 高齢者の感覚機能の生理的特徴</p> <p>3・4 加齢に伴う感覚機能の変化</p> <p>5・6 加齢に伴う感覚機能の変化とアセスメント</p> <p>7・8 高齢者とのコミュニケーションとかわり方の原則</p> <p>9・10 高齢者の皮膚とその付属器</p> <p>11・12 高齢者の感覚器の疾患と看護</p> <p>13・14 高齢者の生活行動に焦点を当てた看護(事例検討)</p> <p>15 事例発表</p> <p>終講試験</p>						
テキスト参考文献	ナーシンググラフィカ 健康の回復と看護④脳・神経機能障害/感覚機能障害 2024						
成績評価の方法	筆記試験 90点 事例発表10点						